

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	プレゼンテーション	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	コース共通	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	1単位	開講時間	月曜 3、4時限目	授業形態	実習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	近藤 圭子		実務経験の有無・職種	有・秘書	
学習目的					
「プレゼンテーション」の目的は、単に資料を説明することではなく、相手に伝えることを第一に考える。相手に興味を持ってもらうために、何が伝えるべきかを考え、それを纏め、言葉・表情・話し方が重要なポイントとある。プレゼンテーションの場合は、ダイレクトに相手とコミュニケーションをとることが出来る。良いコミュニケーションをとるためにも、まずは相手が何を知りたいのか、相手視点で資料作成を行っていく必要があり、相手に伝える事に重点を置くことが大事である。					
到達目標					
情報伝達の手法の一つであるプレゼンテーションを学び、聴衆に対して情報を提示し、理解・納得を得れるような手法を学ぶ。					
教育方法等					
授業概要	■プレゼンテーションソフト（PowerPoint）の活用 ■相手の気を引く効果的な資料づくり ■構成（ストーリー）の組み立て ■発表する際の注意事項				
注意点	この授業では、情報伝達であるプレゼンテーションを学びます。相手に伝えることを第一に考え、より効果的な伝達手法を授業で行います。また、大勢の前で話す事を繰り返し行い、相手に伝える事を学びます。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回） 1回（ 3 ）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	イントロダクション		プレゼンテーションとは。内容確認とアイディア創出方法を理解する		
2回	ストーリーづくり		全体構成を考える		
3回	PowerPointの使い方(1)		プレゼンテーションソフト（PowerPoint）の使用法を理解する		
4回	PowerPointの使い方(2)		プレゼンテーションソフト（PowerPoint）の使用法を理解する		
5回	PowerPointの使い方(3)		プレゼンテーションソフト（PowerPoint）の使用法を理解する		
6回	資料の作成の心得		プレゼンテーション資料を作成する際の注意事項を理解する		
7回	フレーズ化		プレゼンテーションで相手を引き付けるフレーズを理解する		
8回	ストーリーシート作成		プレゼンテーション資料を作成する		
9回	個々の発表資料の作成		プレゼンテーション資料を作成する		
10回	個々の発表資料の作成		プレゼンテーション資料を作成する		
11回	リハーサル。個人発表12時～		発表する為の準備、リハーサルの実施		
12回	個人発表		発表する側と、聞く側を体験する		
13回	個人発表		発表する側と、聞く側を体験する		
14回	個人発表		発表する側と、聞く側を体験する		
15回	振り返り		これまでの授業を振り返る（纏め）		